

# カブ隊長からのミッション 2020-0429



隊長は、1週間の半分を家で仕事をしています。  
仕事の合間には、家のまわりの若葉を眺めたり、  
鳥たちの声を楽しんでいます。

カブスカウトのみんなはどんな毎日を送っていますか？

カブスカウトのモットーは、いつも元気！ さあ、元気に、ミッションに挑戦しよう！

## ミッション3 そなえよつねに

「そなえよつねに」は、世界中のスカウトのモットーです。

いつ、どんなことが起きても大丈夫なように、

自分が助かるだけではなく、他の人を助けることができるように、いつも準備しておくことです。

ミッション3では、「災害」への「そなえ」をします。

※ チャレンジ章「災害救助員」・カブブックの3を読んでからはじめよう。

① 災害が起きた時の避難場所をしらべる。

② 家から避難場所までの地図をかく。

③ 避難場所までの道で、危ないところはどこだろう。地図に印をつけて、おうちの人とはなしあおう。

④ 災害が起きた時の連絡方法や集合場所を、おうちの人と相談して決める。(チャレンジ章 災害救助員)



I-8災害救助員

隊長の自宅の避難場所は五日市南中学校です。



土砂災害と高潮、洪水の時はここに逃げます。

地震、津波、火災の時は違う場所です

この表示の見方をおぼえておこう！

次のページを見てください。

カブ隊長 伊藤 雅哉



災害の種類に ○ か × がついています。

これは、どの災害の時の避難場所なのかをしめています。

この公民館は、洪水と、大規模な火災の時の避難場所です。



避難場所と避難所

隊長の写真にある看板には、「避難場所」と「避難所」の二つのマークがかいてあります。

避難場所 災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所

避難所 家に住めなくなった人が一時的に滞在するための場所